

KISO

機 巢 Vol.34

目 次

校長挨拶と近況報告

機械工学科の現状について

若鮎会総会の報告

高専祭の写真

三宅勝継君を偲ぶ

11月8日は刃物の日

MECAD ゴルフコンペ

編 集 後 記



岐阜高専校長着任のご挨拶と母校の近況報告

このたび、岐阜高専校長として
「機楽会」会報にご挨拶の機会を
いただきましたこと、
心より感謝申し上げます。



岐阜工業高等専門学校
校長 大塚 友彦

私は東京高専電子工学科を卒業後、東京工業大学（現・東京科学大学）に編入し、集積回路設計の研究で博士（工学）を取得しました。大学助手を経て東京高専で約 30 年間教育に携わり、令和 4 年 4 月に釧路高専校長、令和 7 年 4 月に岐阜高専校長に着任しました。

釧路高専では、ラピダスの北海道進出を契機に、高専機構 Compass 5.0 半導体分野の拠点校として、行政や半導体業界と連携し、道内大学に先駆けて半導体教育を推進しました。全学生向けに半導体基礎科目（選択）を開講し、電子工学専攻の学生向けに、設計から評価までを実践する科目（選択）も導入しました。また、セブン銀行・北海道大学との次世代 ATM 共同研究、道新 Biz フォーラムでの登壇、NoMap 釧路・根室カンファレンスでの地域 DX 人材育成に関するパネル討論登壇など、地域連携による人材育成にも力を注ぎました。

岐阜高専では、「未来社会を担うソーシャルドクター（社会のお医者さん）」の育成を目指し、理論と実践力を兼ね備えた教育を展開しています。企業や地域社会の課題に挑戦するプロジェクトや、学生の主体性を尊重する校風のもと、地域課題への取り組みも活発です。建築学科 4 年生の美濃市の空き家活用に関するフィールドワークなど、社会的にも注目される成果が生まれています。

国際交流にも力を入れており、今年 10 月にはタイ王国の KOSEN-KMITL から 16 名の学生が来校し、専門分野の学習と岐阜県の伝統的な街並みの文化視察、在校生との交流を行いました。11 月からはベトナム・フエ工業短期大学高専コースの学生 6 名が約 2 か月間の研修を予定しており、交流を通じて在校生たちも国際的な視野を育む貴重な機会となっています。また、令和 6 年度に 100 名を超える在校生が海外研修に参加するなど、国内外にて国際学生交流が盛んに行われています。



岐阜高専で 1 か月研修するタイ王国 KOSEN-KMITL コンピュータ学科の学生たち

地域貢献活動としては、例年開催している「サイエンスフェア in モレラ岐阜」があります。これは学生主体で企画・運営され、地域の子供たちに科学の楽しさを伝える場として定着しています。学生にとっても「教えること」が「学び」となる貴重な経験となっており、地域とのつながりを深める重要な活動となっています。今年 9 月下旬には、大阪・関西万博にて本校学生が科学技術に関する体験ブースを出展しました。プラネタリウム工作や宇宙線 VR 体験などを通じて、来場者に科学の魅力を伝える取り組みが進められ、岐阜高専の教育の成果を広く発信する機会となりました。令和 6 年度に岐阜高専主催の出前講座・公開講座に参加した子供たちは約 6,000 人となっており、地域教育にも大きく貢献しています。



「サイエンスフェア in モレラ岐阜」(9 月)で子供たちに説明する在校生たち



大阪・関西万博に出展(令和 7 年 9 月 21 日～23 日)した在校生たち

さらに、全国大会出場には至りませんでしたが、東海・北陸地区高専ロボコンに出場した本校 2 チームはいずれも企業賞を受賞するという快挙を成し遂げました。学生たちの創意工夫と技術力が高く評価され、今後のさらなる飛躍が期待されます。全国高専体育大会では、陸上、卓球、柔道をはじめとする各種競技において入賞を果たした人は 50 名を超えるなど、「文武両道」を実践する在校生も数多くおります。

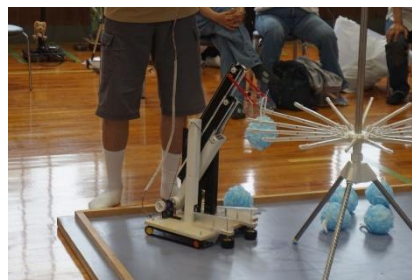
本校は一昨年に創立 60 周年を迎えました。これまで本校の歩みを支えてくださった卒業生の皆様のご活躍は、本校にとって誇りであり、在校生にとっても未来への希望であります。これまでの皆様の温かいご支援は、若い世代の学びや挑戦を力強く後押ししてくれていると心から感謝いたしております。ぜひ、これからも、卒業生の皆様との絆を深めながら、ともに未来を担う若い世代の育成を推進できると幸いに思います。引き続き、卒業生の皆様のご理解やご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

機械工学科の現状について

機械工学科 石丸 和博，山田 実

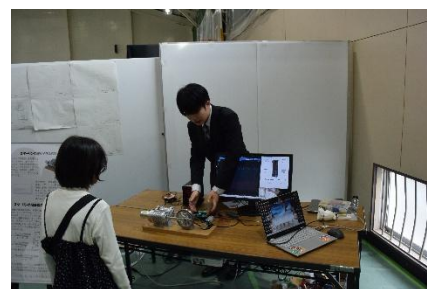
【きのくにロボットコンテスト】

10月12日（日）に全日本小中学生ロボット選手権東海地区予選大会を機械工学科の公開講座として開催しました。当日は午前の小学生部門に11名、午後の中学生部門に10名が出場しました。スタッフのお弁当を機巢会から援助していただきました。ここにお礼申し上げます。



【高専祭専門展】

11月1日（土）・2日（日）に第61回高専祭、そしてそのメインイベントである専門展が開催されました。今年の機械工学科の専門展のテーマは、「スターリングエンジン」でした。理論熱効率が高く、燃料を選ばないエンジンとして知られていますが、何の製作ノウハウもない中、資料を頼りに試行錯誤しながら、 α 型、 γ 型スターリングエンジン、スターリング冷凍機を製作しました。早い時期から、設計・製作を始め、クラス一丸となって取り組んだ結果、一般投票部門で第一位を獲得することができました。



【研修旅行】

11月11日（火）から14日（金）にかけて、九州北部に研修旅行に出かけました。今回は大阪泉大津港からフェリーで瀬戸内海を通過、新門司港へ到着するというルートを使用しました。研修先として北九州市にある「TOTO」と「日本製鉄」を見学させて頂き、各々の会社の製品へのこだわりを知ることができ、今後の学習や進路選択への参考になったことと思います。その後、ハウステンボス、長崎原爆資料館、大宰府天満宮をめぐり、博多で無事解散することができました。



若鮎会総会の報告

令和7年11月2日

OBOGが約60名参加されました。1期生の方から若い方まで、年齢も様々でした。若鮎会の存在をよくわかっていない方もおられたようです。もう少しPRする必要があるかと思います。

日時：2025年11月2日(日) 午後13時30分～（高専祭2日目）

場所：「若鮎の部屋」岐阜高専 図書館棟1階 クリエイティブ・コモンズ

報告事項

- ・第1号報告 令和6年度 事業報告
- ・第2号報告 令和6年度 決算報告
- ・第3号報告 令和7年度 事業計画（案）
- ・第4号報告 令和7年度 収支予算（案）

終了後、今後の若鮎会に望むことなど意見を聞く時間をとりました。

- ・2027年に60周年記念同窓会を盛大に行う。
- ・OBの交流を図るため毎年総会を開催する。
- ・資金を会費以外の寄付金で集めることも将来考える。

高専祭の写真



三宅勝継君を偲ぶ

15 期生（52M） 有志

令和 6 年 10 月 19 日、我ら岐阜高専 機械工学科 15 期生の仲間、三宅勝継君が、逝ってしまった。
（株）ミヤケの代表取締役として地元になくなくてはならないガソリンスタンドを経営し、さらには、村起こしの中心的役割である、くしはら温泉ささゆりの湯の復活を目指す「Team ささゆり」代表として、恵那市串原地区の発展のために走り回ってきた。こうした中、軽トラックでお祭りの弁当を取りに行った時の突然死だったという。

-出光SSは、エコノミーとエコロジーでほんと安心-

**三宅石油店は
笑顔と感謝のきもちでお迎えいたします。**



今回、三宅君の一周忌にあたり 52M 有志一同が串原の自宅を訪問し、故人を偲んで、有志での法要とご遺族と思い出を語り合った。

（各個人の発言内容をなるべく口語に近く文書化した。阿吽の語り口などは、ご想像にお任せしたい。順番は、入学当時の学籍番号順。）

<赤堀>

昔、三宅君が新岐阜のミスタードーナツでバイトしていたのを思い出しました。当時は売れ残りだって聞いていたけど、一箱差し入れをもらった。それで、今日、売れ残りですけど、お供えにドーナツ買ってきました。本当に、ドーナツは金払って食うもんじゃない、って思いましたよ。

ほかの思い出は、三宅君とどべ争いをしていたことです。僕の下に三宅君がいてくれたので少し安心していました。僕は通学生だったんで低学年の時は接点無かったけど、下宿してからよく寄らせてもらいました。

<臼井>

三宅、兼山、藤野、臼井は、2 年の後期は、4 人一緒に部屋だったんです。なので思い出深いことあってね。やっぱり 17 歳ぐらいでしょ。そういった時にじゃれ合うじゃないですか、いじめじゃなくてね。まあ兄弟喧嘩みたいなことやるんですけど、やり返したりすることもありますね。このやり返した時に、三宅君がよく口癖で言うんですよ。ちょっと再現します。

「おまえなーおまえなーおまえなー、、、あのう、、、まあいいけど、、、まあいいけど、、、」
何かあるんかと言うと、「まあいいけど」と言って終わります。それから、三宅君にですね、頼んだやつ、どうなった？と聞くとですね、「ええと、ええと、あと、あと、あと」となるんです。

ほかに思い出がないかなって探したらですね、1 年の後期だったか授業がつまらなくて漫画とか描くんですね。三宅の 50 年後はどうしてるかっていう漫画を見てみると、「あと、あと、あと」でしたね。こういう口癖が聞けなくなってしまったのが残念です。

1 回、ゴルフを一緒にしまして、楽しい思い出をさせてもらったっていうのが自分の思い出です。その時は犬の散歩忘れて、奥さんに、「すいません、すいません」って謝ってました。

<金山>

さっきも言ったけど、三宅、本当に久しぶり。
学生時代の思い出は、ネタを先に取りれたんですけど、僕もミスタードーナツ。三宅とミスタードーナツはセットです。まあ赤堀が言った通り、バイト終わりの売れ残り。今じゃ、そういうことやれないけど、売れ残ったやつを持って帰ってきてくれて、それを食べる。だからミスタードーナツを当時はお金払って食べるもんじゃないってことですよ。ただ本当にこれ食べて大丈夫かみたいになっていうのがありました。

もう 1 つの思い出は、4 年生になると皆免許取って車に乗るんですけど、貧乏学生ばかりだから、そんないい車なんか乗れないんだけど、三宅はね、日産のローレルっていう車があったんですけど、それに乗ってました。それで夜な夜な集まって遊ぶんですけど、三宅の車は必ず E 車ってね、難しい話なんですけど燃料を噴射するポンプが電子制御だと、昔は E 車 E 車って言ったんですよ。だけど三宅の車の場合は別の意味で、いつもガソリン入ってないんですよ。ガソリンのメーターがいつも E だから。三宅の笑えるネタですね。ガス欠になるとどうするかとポリタンク持ってガソリンスタンドまで走るっていうことを聞きました。本当にやったかどうかかわかんないですけど。

<兼山>

今年の 4 月かな、花桃の新聞記事を見てね。本当にびっくりしました。本当に驚いた、落胆したというのが、正直なところですよ。さっき言ってたように、三宅とは、寮も一緒、アパートも一緒、隣同士だったんです。クラブ部活動はハンドボールやったんですけど一時一緒だったんですよ。今思い出しても、もう 1 日中一緒にいたようなんです。

まあ人柄は今みんな言ったように本当にいい人でした。学生時代は、お腹空くし、お金がないからね。毎日、皆で夜中にどこへ食べに行くとかね、そんな思い出がたくさんあってね、本当に懐かしい思い出しかありません。

ああいう人柄なんでね、やっぱりこうやって集まったのも、多分、三宅のはからいがあったんだと。やっぱり優しい人だったから、そういうことか、なんて思いながら、今日来させてもらいました。

まだ 1 年たらずなんでね、本当にご家族の方はまだ癒されないと思うんですけども、三宅も一番家族のこと心配してたと思うんでね。これからはどうか穏やかに、前向きに暮らしていただければと。我々仲間もいますので宜しくお願いします。

<喜多川>

実は僕が通学生、三宅が寮生ということで、あまり接点がなくてですね。でも、教室の中で彼を見ていると人柄がすごく優しい、先ほど話が出てましたけどね。ただはしゃぎだすとすごくはしゃぐ。確か教室の中でソフトボールかなんかを持って、みんなで足にぶつけるんですよ。もちろん三宅にもぶつけるんですが、フェイントをかけるので、ボールが飛んでこなくても足を動かすんです。そうすると三宅が、「何で俺が踊らなあかんねん。」と言うわけです。

私、この中では学校に一番近い北方町というところから通学してました。自転車で通学してたんですけど、三宅の下宿先が隣町にあって、その大家さんが私の同級生のお父さんで辻商事という会社なんです。それで同級生の集まりで飲みながら、その頃の話をするとその通りだったんです。そんな接点もあった三宅君には、ゆっくり休んでいただきたいなと思います。

<高橋>

私は三宅君とは 5 年間一緒に学生生活させてもらったんですけど、寮生活とかは通学していたので一緒じゃなかったです。その中で印象にあるところは、先ほどから話が出ているミスタードーナツをもらったというのもあるんですが、彼は甘党だっような気がするんです。休み時間にパンを食べていたんですが、それが焼そばパンのような総菜パンじゃなく、三角形の餡子が一杯のくどいパンを食べていた記憶がありますね。で、彼は甘党、私は酒党みたいなところがあって、なんかそのような思い出があります。

それとですね、私の記憶だと彼はものすごくスマートで、モデルのようなイケメンだったんですね。今もそうか、あ、ちょっと太ったかな。(笑)

それで先ほどのミスタードーナツっていうのが、新岐阜にあったんですけど、そこのそばに、確かサムソンドリラっていうパーマ屋があったんですね。彼はそこでカットモデルをやってて。私たちはサムソンドリラに行くとお金とられるんですけど、彼はお金をもらってたと思うんです。カットモデルのおかげで、すごくスタイリッシュな形になって学校に来たことがあって、すごいなって思いました。

私のイメージでは、尚くんと三宅くんは、すごい 2 人組っていうイメージがあって、かっこいいなと思ったのが今残ってます。

それとですね、サムソンドリラって全国のチェーン店なんですね。今、私、浜松にいますけど、この角刈り、美容院に行ってもらってるんですけど、そこのマスターは、昔サムソンドリラで修行して独立した人なんです。それで話をしているうちに、新岐阜ではないんですが、岐阜駅の中にあったサムソンドリラの時代に修行に来てたという話をしまして、三宅君の話を思い出してました。今日は参加させてもらってありがとうございます。

<近松>

私はドーナツもらっていないんです。(皆、爆笑)

三宅君はおだやかというか、ここにいる人間は、一癖も二癖もある者ばかりなんですけど、三宅君は表裏がない、きっとこのような大自然の環境で育ったからかなと。それが三宅君かと思ってます。まあ、そんないいやつなんですけど、私は彼にちょっとたかられてまして。

「10円ちょ、10円ちょ」

って言うんですよ。そんな彼が亡くなってしまって寂しいんですけど、今回、これだけのメンバーを彼が集めてくれたんだろうと。今日これから温泉行くんですけど、（チケット）ありがとうございます。

<中尾>

私はドーナツもらいました。ミスタードーナツでバイトしていたのは知ってましたが、てっきり忠節店かと思ってました。あるとき三宅君が、一箱、ドーナツを届けてくれて、弟がすごく喜んで、2人で食べた記憶が残ってます。

それから、私は寮生ではなかったんですが、よく寮に出入りしてましたので、三宅君にも仲良くしてもらいました。それで、3年生の夏休みだったか、三宅君の実家に泊めてもらいました。今でも残っているんですかね、ものすごく大きい庄屋さんのような屋敷で、大きい白い犬、弓矢があったのも覚えています。当時はバイクしか免許もないのでバイクばかり乗ってましたが、よくここまで来たな、と改めて思いました。

今日は、参加させていただいて、ありがとうございました。

<袴田>

串原にある「木根しだれ桃園」を新聞記事で見て、絶対行こうと思って来たんですよ。自分の予定では、その桃園に行ってから、通り道の三宅ガソリン店に行き、そこでガソリン1Lだけを入れて、温泉（ささゆりの湯）に行ってから、大正村も寄って帰ろうという、そういう計画だったんですね。で、三宅石油店の目の前に来たら、土曜日なのに休日かよ。休んでますって書いてあるのになんのこっちゃって。それで思わず電話しました。そしたら元従業員の方ですかね、曰く「社長は亡くなりました」って、、なにそれって！、、聞いてねえぞ、そんなことって、啞然としてそれで、店の前に車を止めたまま、同窓会のLINEメンバー全員に連絡を入れました。そうしたら、皆から即返信来るんですね、本当か本当かって。もう本当に自分も驚き、精神的にも参ってしましたら、奥さんからお電話いただきました。それで家にお邪魔しまして1時間ちょっとぐらいですかね、お話をさせてもらいました。

そして今日、有志での一周忌法要でお邪魔しようということになり、参加メンバーを募ったら、あっという間に集まりました。日頃、ライン入れても見ない連中ばかりなんですよ、既読にもならない連中だったのですが、本当に彼の人徳っていうか、みんな今ペラペラしゃべったみたいに、いい思い出を持ってる連中ばかりです。

それとね、我々は寮生だったんで、たまに実家に帰ることがあるんですが、夏休み前だったかな、体育会系の女の子の同級生がおりまして。その子と、三宅と兼山尚と私の4人で車に乗って喫茶店に行って長々としゃべってました、で彼女を送ってから自宅に帰ったのですが、彼女から即、私に電話がかかってきました。彼女曰く、「頼むから、どっちでもいいから紹介して！」って（笑）、丁重にお断りしたんですが、ほんとに三宅と尚はいい男だったんですよ、この二人はね！

<藤野>

まあ皆さん言ってたように、三宅とは、4-6時中一緒におりました。今から考えると、エピソードがあるんでしょうけど、なかなか出てこないんです。みんなの話を聞いて、あったな、あったな、という感じですね。

私も三宅君の実家に泊めてもらったことがあって、確かに立派な家で、すごいなと思ってたんです。ちょうど免許取りたてで、僕らが乗って行った車を入れるために、お父さんの軽トラを動かしてくれ言われて。それで軽トラを動かしたんですけど、彼が脱輪してしまって厳格なお父さんに怒られたという様子が思い浮かんできます。

あともう一点、5年生卒業前かな、三宅と一緒に志賀高原にスキーに行ったんです。二泊の予定で行ったのかな。安いホテルに泊まったんですけど、隣とかは、いい立派なホテルだったんです。当時はディスコとかいうのが流行っていたんですが、そのホテルで開催していると。外の客も行けるんですね。それで2人で行って、まあ貧乏人の馬鹿やったのかな。さあ明日帰らなあかんと言いながら、2人ともお金がなくなってホテル代払えんな、どうするのって。もう慌ててしまって。私は姉貴に電話して、「ちょっと金を送ってくれ。」って。親には、なかなか言えないんですね。金が着くのに2日ぐらいかかったのかな。それで、あと2日延長して、スキー場のホテルでカップドールを食べてました。

<水谷>

三宅という思い出すのが、授業中に先生からちょっと教科書読んでくれ、と言われたことがあったんですが、

「見えません。近いところは目が見えません。」

とか言ってます、それで眼医者へ行ったらビタミン注射打たれて見えるようになった、ということですかね。そんな感じでいつもニコニコ笑ってるというイメージもありましたね。中学校で野球部とか言ってたんですけど、4、5年になってくると、皆で昼休みに毎日のようにソフトボールでやってました。

昔、小牧に住んでいて、バイクであちらこちら乗り回していたんですけど、串原という看板（標識）見て、三宅は串原だったよな、と思い出しながら帰ってしまいました。当時は携帯もなかったので連絡もできな

ったですが、今から思うと顔を合わせに来ればよかったかなと思います。

<森栄三>

通学生と寮生では学生生活は別れてましたけど、三宅君とは僕も寮生だったんで、たまに一緒につるんで遊んでました。まあ思い出深い話は、みんなに言われてあったなあと思い出してはいるんですけど、自分が思い出そうとしてもなかなか浮かんでなくて年を取ったなと思うんです。ですけど 1 つ、一番最初に赤堀君が言った、ミスタードーナツですね。新岐阜駅の付近、今の十六銀行があるあたりにあったと思うんですけど。夜中にちょっと寮から忍び出て、三宅君がバイトしとるからって、そこへちょっと遊びに行ったら、

「お金はいらねーぜ」

って言われて。確かそれ結構買ったんですけど、注文してないものまで入れてくれたような記憶があって、まだ夜中営業やってたので、売れ残りじゃないのに悪いなって言って、寮に帰って全部食べたという思い出はあります。

まあ本当に優しい子という印象が強くて、今も誰か言っていましたよね。いつも笑ってたんですよ。どもるといふ話もありましたけど、そういう機嫌が悪そうな時をあんまり見てなくてですね。本当にいつも笑っていました。背が高くて、八身頭か九身頭に思えるような、すごくカッコいい男性でしたね。

自分は応援団をやっていたんですが、残念ながら応援団は野球部ぐらいしか応援してなくてですね、ハンドボール部は応援していなかったんで、あまりクラブ的には繋がりがなかったですね。

寮で暮らしている時の思い出はいくつかあって、隣にたまたま来ると、

「10 円ちょ」

って言われてました。久しぶりに会わせてもらって僕自身も嬉しいですけど、こんなにふくよかになったとはつゆ知らず申し訳ありませんでした。これを機会に長い付き合いもしたいなと思います。

<森昌美>

2 年生のときの B 寮で同部屋だったです。その後、寮を出て下宿したりするんですが、三宅君の下宿へ行ったら、冷蔵庫を開けたら、キャベツとシーチキンだけだったんです。キャベツがあれば何とかなるか、という感じでした。こういう生活していたんで、栄養失調のような体形と遠視になってしまったのか、とその時は妙に納得したものです。

それから当時は、道端でいろいろと勧誘がありました。柳瀬かどこか歩いていた時、

「この割引券の冊子は、お得ですよ。」

と勧められ、1 冊 3000 円で、2 冊も買ってしまおうんですよ、騙されて。本当におだやかで、怒った姿、見たこと無いですね。

<吉田篤>

高専に入ったとき、担任に命令されて、あいいうえお順の一番最後だから、級長をやらされたんですけど、三宅君は席が近かったんで、いろいろと話しかけてくれました。

通学生だったんであまり寮生だった三宅君とは低学年のときは特別大きな付き合いはなかったんですが、下宿したら、遊びに行くようになりました。

我々のクラス同級生は 5,6 人亡くなっているんですけど、こういう集まりは初めてなんです。こういう言い方するのも申し訳ないんですが、三宅君の人徳が集めてくれたのかなと思います。我々ももう 64 歳になります。今後どうなるか分かりませんが、長い付き合いができればいいかな、と思います。

<奥様からの返礼>

娘も私もとても恐縮しております。私とまあちゃんが出会ってから、あまり高専の話は彼がしてないんですよ。それで、

「どんな学校だったの？」

って言ったら、北方に連れてっててくれて、学校を見せてくれたんです。その時の話では、

「俺以外は、みんなすごく優秀でさ。もう俺ぐらいだよ。実家の田舎で、バカだからスタンド継いだのは。」なんていう話をしてて。

「あとのメンバーはすごく優秀で、それこそいいところばかりに就職できて羨ましいなあと思ってた。」なんて言ってて。

「5 年間も過ごしたから、すごく懐かしいんだけど、みんなとどういう風に今度会えるのか楽しみだ。」

って言って。まあ人数が多いので、私に一人一人の説明もしてくれなかったけど、会いたいというのは、よく言っていました。みんな優秀だから、ちょっと今の自分だと気が引けるなみたいで、

「僕落ちこぼれたから。」

って言ってました。

「そんなの落ちこぼれでもいいんじゃない。別に懐かしい同級生と会うのは。」

何ていう話をしてあげました。いつも自慢は、私は私立なので、勝継さんが

「僕は国立だよ、百合ちゃん。」

って言ってたので、
「そうなんだ、国立ってそんなに偉いんだね。」
って言って。それで、うちで住宅ローンの借金をしたんですけど、彼がローン返済の複利計算ができなくて。
「私がやってあげるわ。」
って複利計算をしたんですけど、国立のレベルが分かりました。（みんな爆笑）
私が園芸が好きなので、ちょっと影っぽいところだったんですけど、みかんの木を植えたんです。そうしたら、
「1年中、陽が当たるようにしてあげるね。」
って言ってくれたんです。高専出てから、その日陰のところを1日中光が当たる板（装置？）か何かを作ってくれと思ったら、手動なんですって。それで、3時になったらここに向けて、5時になったらこうする、そういうのなんだって。なので、まあちゃんの高専はあんまり私には、、、でした。
今日は初対面で皆様にお会いできて、ここまで来ていただいて、まあちゃんに会いに来てくれたんだけど、私と娘はすごく恐縮しております。こんなに遠くまで、皆さんが朝早くから出かけていただいて、足を運んでいただいて、何のお構いもできなくて。ただ、まあちゃんがしゃべってくると、私は楽だったんですけど、まあちゃんは、もう口がないので。
これからも何かありましたら、ご相談する時もあるかもしれません。今度、私 娘と名古屋の方に越すんです。（田舎の方には内緒ですけど。）娘がやっぱりここでは就職先が無くて困っちゃうので、名古屋に越すってことですけど、名古屋に帰れば近隣も知らないし。当てになる業者とか教えていただければいいな、とか思いました。
今日は、本当に、本当に、本当に、ありがとうございました。

この後、応援団だった森栄三君の先導により校歌を斉唱したが、懐かしい高専生活当時が蘇ってきた。知らないうちに歌詞が変えられたという話も出たが、皆、よく覚えているものだ、昔の校歌は歌えた。名残惜しいが、三宅君が写っている写真を拝見しながら三宅家を後にした。
三宅君、みんなを集めてくれてありがとう。（合掌）

文責：中尾 賢治



三宅君の一周忌のお参り（三宅家にて）

過疎化した串原のために頑張ってきた三宅君の軌跡が垣間見られるサイトです。一周忌に参加できなかった同級生、および三宅君を知る同窓生の皆様、一度、見てやってください。

恵那市串原の出光ガソリンスタンド 三宅石油店

<https://miyakesekiyu.jimdofree.com/>

岐阜県串原の天空の露天風呂ささゆりの湯を新名物で復活させたい

<https://readyfor.jp/projects/sasayurinoyu>

ささゆりの湯サポートチーム「Team ささゆり」

<https://www.facebook.com/teamsasayuri/>

*次ページは、今回の「三宅勝継君をしのぶ会」のために作成された式次第です。（臼井勝君作成）

「三宅勝継君をしのぶ会」 岐阜高専52M有志

2025年11月1日

スケジュール表

時間	内容	備考
9:55	集合／バロー明智店の向かいにある 日本大正村記念館の駐車場、トイレ辺り TEL 0573-54-3111	トイレの近い方は此处で済ませておいてください。
10:10	出発	三宅石油店まで残り、9.5キロ、13分
10:30	三宅家到着 TEL 0573-52-2521 代表者からご挨拶、仏前にお供え 順次、仏前お参り 「三宅勝継君をしのぶ会」	玄関に靴が並びきらないと思われます。靴をビニール袋に入れて重ねて置いて入室してください 代表者／袴田富広 司会：臼井 着席は胡坐をかいて広いリビングルームに座りますが、できる限り当時の着席順で整えて頂きたいと思っています。
10:45	会式の辞	タイムキーパー：金山
10:46	三宅君へ贈る言葉 各自、三宅勝継君の思い出話などをお願いします。 3分×15人＝45分	呼び出し鈴で進行をお願いします
11:35	三宅百合恵様からのご挨拶	
11:40	三宅君との出会いに感謝して校歌斉唱	指揮先導／森栄三
11:45	閉会の辞 集合写真	
11:50	一同で仏前にお参りして退席します	代表者／袴田富広
11:55	ささゆり温泉に移動	歩いても行けます
12:00	入浴 TEL 0573-52-3131	入浴優待券は百合恵様から受領しております 袴田、藤野、喜多川、吉田、臼井の5名は忘れずに持参して下さい。 持ち物：入浴セット
12:45	昼食会 昼食券は各自で購入します 入場の時に済ませてください	席だけ予約済みです 飲酒運転は絶対にしないで下さい
14:00	解散	帰路、気をつけて運転してください。

○費用詳細情報

お供え費用／ご仏前 3万円＋お供え物
3,000円／一人を袴田へお支払いください

ご仏前、お供え物の準備は袴田が担当します、

○配車乗り合わせ

臼井、喜多川、中尾、近松
金山、藤野、昌美、水谷
吉田、栄三、袴田、西本
単独行動／尚、高橋、赤堀

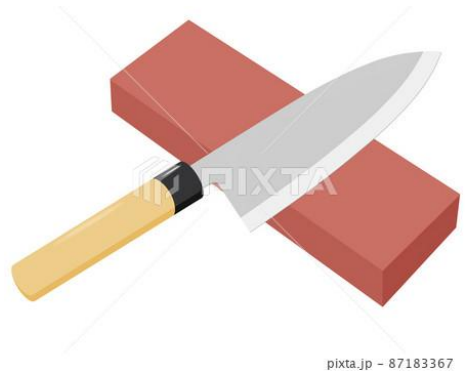
靴を入れるビニール袋を準備／喜多川

以上、6台／15人

11月8日は「刃物の日」

毎年11月8日は「刃物の日」として、日本全国で刃物に感謝を捧げる記念日です。

この日は、岐阜県関市を中心とした全国の刃物産地の業界団体によって1996年に制定され、一般社団法人・日本記念日協会に登録されました。由来は「いい（11）刃（8）」という語呂合わせに加え、旧暦11月8日に行われていた「鞆祭（ふいごまつり）」にちなんでいます。



刃物の日の目的は、包丁やハサミ、ナイフなど、日常生活に欠かせない刃物に感謝し、その重要性を再認識することです。刃物は料理、工作、農作業、医療など多岐にわたる分野で活躍しており、その品質と安全性は私たちの生活の質に直結しています。刃物を正しく使い、長く大切にする文化を育むことも、この記念日の意義の一つです。

刃物の日の背景には、鍛冶職人が火を扱う際に使う送風装置「鞆（ふいご）」に感謝する「鞆祭」があります。この祭りでは、火の神「金山彦神」や「稻荷神」に祈りを捧げ、仕事の安全と技術の向上を願います。関市ではこの祭りが今も続いており、刃物の日と連動して「刃物供養祭」などの行事が行われています。

また、岐阜県関市では、使えなくなった刃物を供養する「刃物供養祭」が毎年開催されます。市内外のホームセンターや公共施設に刃物回収ボックスが設置され、全国から約3万本以上の刃物が集められます。これらは供養された後、リサイクルされて新たな金属製品へと生まれ変わります。さらに、刀祖・元重を祀る慰霊祭や「お火焚き」などの伝統行事も行われ、地域の文化と技術の継承に貢献しています。お火焚きでは蜜柑を焼いて食べると夏病みしないという言い伝えもあり、刃物と火、自然との深い関係が感じられます。

刃物の日に関連する記念日として、以下のようなものがあります：

- 4月18日：よい刃の日（刃物の品質と使い方を考える日）
- 5月9日：工具の日（工具全般への感謝）
- 10月1日：電動工具の日（電動工具の安全と技術向上を願う日）
- 11月28日：いいニッパーの日（ニッパーなどの工具に感謝）

これらの記念日も、刃物や工具の文化を広めるために設けられています。

関市で刃物研ぎ教室が開催されているので、包丁など刃物を長く使用するために、参加したいと思います。また私が、小学生の時に、祖父が夏に使用した草刈り鎌などを手研ぎしており、私も見真似で練習していましたが、祖父の様にはうまく研げずじまいのまま、いつしかやらなくなりました。これからは、あの時のシーンを思い出しながら、あらゆる道具を良い状態で長く使用できるような技術も習得したいと思います。

32M 増井 勇一郎

MECAD コンペ



8月28日木曜日、夏恒例の納涼ゴルフが1泊2日で中津川のフォーティーンヒルズカントリークラブで開催されました。このコンペは毎回雨になるのが通例でしたが、この日は晴天で、14名の参加者がプレーを楽しみました。

★★コースクオリティは岐阜県随一★★

標高 800mの恵那山麓にたたずむ、ゴルフ場とホテルが一体となった天空のリゾート

今回も常勝の飯沼前会長が優勝されました。本当にお上手です。翌日2日目は、前日の飲み会で飲みすぎたにもかかわらず楽しくプレイしました。



次回は岐阜関CC 東コース 12月18日 9時スタートで開催予定です。参加者14名中13名が70歳を超えていました。若い参加者希望者を探しています。興味ある方はぜひご連絡ください。

左写真は、撮影者の関係で2枚載せました。

次回開催予定

12月18日木曜日
岐阜関カントリークラブ
東コース 9時
幹事は向井軸郎さん

編集後記



毎日使っていたパソコンの電源が入らなくなり、新しいのに買い換えました。データが消えてしまい落ち込んでいます。FB も乗っ取られてフリーズしてしまい、新たに立ち上げました。どこからかサイバー攻撃を受けているのかと心配しています。

6M 太田哲也



10月に元ユーゴスラビアだった国のスロベニア、クロアチア、ボスニアヘルツェゴビナに行ってきました。いいところでした。お勧めです。クロアチアにサッカーで負けたことを思い出しました。こんな小さな国に負けたのかを不思議な気持ちでした。

9M 若井政伯



毎日毎日くだらない事やっては、いつでもどこでもはしゃいでた。こころのところがなかなか会えなくなったけれど元気でやっているかな。 ゆず 友達の唄
高専祭の帰り聴いていました。

9M 熊田 進



卒業以来、初めて高専祭に行きました。新しいもの、懐かしいもの、痕跡、同級生、先生、後輩との出会い、感動し、感謝しました。
本業IC ができて便利になり、幸せです。

10M 中島甲子生



同級生がポツポツと亡くなってます。今できることを一生懸命やらねば！

15M 中尾賢治



1月初旬に広島で開催される、「生産性向上に向けたDX支援の進め方」セミナーに参加してきました。研修で新たな知識を獲得し、現地の美味しいものを食する一石二鳥な活動。行きは牡蠣鍋と牡蠣のガンガン焼きを楽しみ、帰りは、広島のお好み焼きを堪能してきました。

19M 鈴木宏治



高専祭担当として学校と高専祭実行委員会の間をつなぐ仕事をしました。多くの学生が様々な仕事に取り組んで高専祭が成り立っていることを改めて知ることができました。みんなの高専チャンネルの取材を受けましたが、OBが多く来られていることが特徴ですねとあっきーさんが感心されていました。

24M 山田実



毎年顔を出していた高専祭、今年は自治会連合会の支部長をしている会議や町民運動会、市の中学生の主張大会審査員などが重なり、離京することができませんでした…残念！

25M 梅田茂之



高専祭と総会に参加させていただき、実習をお教えて頂いた教官の皆様や先輩後輩と交流する機会もあり、大変有意義な時間となりました。こういったイベントが無くても、有機的なつながりが生まれるような仕組みづくりが必要であると感じた次第です。

ありがとうございました。

32M 増井勇一郎

発行日／2025年11月29日

責任者／若井政伯

発行／岐阜工業高等専門学校機械工学科同窓会「機巢会」編集室

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番地2

TEL 058-320-1343

<http://gifu-nct.com/>